



シルバーだより

# あわじ

第4号

平成29年1月発行

シルバーで 知恵の輪 人の輪 社会の輪



伊弉諾神宮にて 水神を臨む



公益社団法人

淡路市シルバー人材センター

〒656-2131 淡路市志筑1600番地1

TEL.0799-62-5061 FAX.0799-62-5038

U R L <http://hyogo-awaji-silver.jimdo.com/>

e-mail [awaji@sjc.ne.jp](mailto:awaji@sjc.ne.jp)

新年のご挨拶



理事長 井高 孝一

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いで健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、淡路市をはじめ各関係者の皆様方には、当シルバー人材センター事業運営に格別のご支援を賜り誠にありがとうございました。ここに改めて心から厚くお礼申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、平素から良心的で真心のこもった就労活動に努めていただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、私たちのシルバー人材センターは発足して、早や今年度で30周年を迎えましたが、この間、地域との密着に心掛け高齢者への就業機会の提供を行い、生きがいの充実、社会参加の促進など、地域社会の活性化に寄与してきたところです。

こうした高齢者の「居場所」や「出番」を作り出すシルバーの歩みが正に、国や地方公共団体が取り組んでいる高齢者対策の一つの大きな柱として高い評価をいただいているところです。

わが国においては、今後も少子高

齢化が進み、益々労働力人口が減少していく中、働く意欲のある高齢者が活躍し続けられる「生涯現役社会」が大変重要となつてきています。当センターも更なる会員の増加と国が示す「一億総活躍社会」に呼応した新たな事業、例えば「介護予防・日常生活支援」などを積極的に展開し、会員の活躍の場が更に広がるセンター作りを目指し邁進する所存です。

現在、当センターは、約490名余の会員が市内様々な場所で開催しておりますが、今年度上半期(9月末)の事業実績は、受注件数817件、契約金額1億7千8百万円余で対前年比94%と非常に厳しい状況となっております。このような減少は地域経済の伸び悩みなどと併せ、会員の高齢化がますます進む折、特に受注額の多い除草作業などが夏場の天候不順により大きく作業が遅れたことが主な減額要因と考えられます。

今後も厳しい状況は続きますが一層の「加入促進」に力を注ぎ、「地域との連携」を保ちながら役職員一丸となつて、事業の推進に当たる所存でございます。皆様方には更なるご支援・ご協力を切に願ひする次第です。

新しい年が、皆様方にとって明るく幸多い年となることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もよろしく  
お願い申し上げます。

◆役員一同◆

- 理事長 井高 孝一
- 副理事長 高田 節郎
- 理事 原智喜久子
- 理事 志智 清士
- 理事 大河 典運
- 理事 五大 勇
- 理事 白土 昭夫
- 理事 奥本 豊夫
- 理事 倉本 光二
- 理事 竹代 栄子
- 理事 神垣 依子
- 理事 山崎 直弘

監事

- 〃
- 〃
- 〃
- 〃
- 〃
- 〃
- 〃
- 〃

常務理事 兼 事務局長

大植 照弘

事務局職員一同

**「ヒヤリ」とか「ハット」したことはないですか?**

**ヒヤリ・ハットは要注意!**

日頃の小さな『ヒヤリ・ハット』の積み重ねが、大きな事故に繋がります。

1 1件の重大な事故・災害

29 29件の軽微な事故・災害

300 300件のヒヤリ・ハット

(ハイブリッドの法則)

労働災害における経験則の1つ。一つの重大事故の背後には29の軽微な事故があり、その背景には300件の異常が存在するというものです。

安全宣言

兵庫県のすべてのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」という原点に立ち返り、安全就業対策を最重要課題として再認識し、組織的に取り組むことをここに宣言する。

- 1. 会員自らが事故から身を守るために必要な知識・技能を身に付け、絶えず自己啓発を行なえる環境を整備する。
- 1. 会員の就業場所を巡回し、不安全行動を根絶する。
- 1. 重大な事故に結び付く恐れがある作業は、センターの責任において受注しない。

平成28年10月20日

公益社団法人 兵庫県シルバー人材センター協会

公益社団法人 淡路市シルバー人材センター



新年のご挨拶



淡路市長 門 康彦

明けましておめでとうございませす。皆様におかれましては、素晴らしい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、淡路市における高齢者の雇用の創出並びに地域の発展にご尽力を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、我が国の2015年の高齢化率（65歳以上の人口割合）は1950年時点の5パーセント未満から、26・7パーセントと過去最高となっています。

また日本では、現在、高齢化社会を迎え不足する労働力の担い手として、高齢者の就労支援に力を入れていくところです。

平成28年版の「厚生労働白書」によりますと、65歳以上の就業者数は、約729万人と増加傾向にあり、「働けるうちはいつまでも」という高齢者が最も多く、これは「経済的な理由」を挙げる方が大部分を占める一方で、「生きがい」

や「健康上の理由」等、身体に無理のない範囲で働き続けたいと考えている高齢者が多いそうです。高齢者の方々が長年培ってこられた知識や経験を伝えていくことは、「生涯現役社会」の実現に向けて、大変に頼もしく、また嬉しいことだと思えます。

貴センターは、健康で働く意欲のある高齢者の就労の場の確保や生きがいの創出などを行い、地域社会の福祉向上に大きく寄与され、着実に事業成果を上げられるなど、その取組に対しては、深く敬意と感謝の意を表すところで

淡路島は、昨年4月、日本最古の歴史書「古事記」の冒頭を飾る国生み伝説「古代国家を支えた海人の営み」が日本遺産に認定され淡路島の歴史や先人たちの残した遺産に対しても更に脚光を浴びようとしています。会員の皆様には今後もより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、本年も会員の皆様方にとって、健やかで明るい一年となることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2017年(酉年) 年男・年女

今年が酉年…私たちの年です



年男

横川喜由
芳本利勝
原田恵吉
奥田政昭
加畑敬一
大久保米一
立石廣次
登孝行
大久利和敏
橋本欣信
中尾敬明
山尾恭三
石上利博
志智一政

年女

坂口弘子
仲野利恵
松井昌子
打越浩子
福岡ヨネ子
瀬勝子
松下定
入道加奈子
岡山まさ子
向井厚子
桃川照美
高橋初子

酉年生まれの会員26名が、今年も元気に活躍します！

# 会員82名がボランティア活動

本年度は、津名港ターミナル周辺の除草作業で社会貢献！

12月9日(金)、午前9時より市内各地域から多くの会員(82名)にご参加いただき、約40台の草刈機を鳴り響かせ除草作業が行われました。  
当日は、天候にも恵まれ穏やかで、例年以上の参加者が津名港バスターミナルに集い周辺の道路や駐車場の草刈り作業を行いました。

参加者全員、日頃のシルバーパワーを発揮し、約2時間掛りの作業でたくさんのお草やゴミが集められ、同周辺は大変美しくなりました。  
そして、地域の皆様はもとより、これから淡路島を訪れて下さる多くの方々にも、気持ちのいい美しい淡路島が提供できるのではないのでしょうか。  
ボランティアにご参加いただいた皆さん、大変お疲れ様でした。本当にありがとうございます。



がんばってるで!  
やっってるで!



## ☆適性就業について

シルバー人材センターが会員に提供する業務は、臨時的かつ短期的または軽易な業務であり、シルバー人材センターで働く高齢者の就業日数と就業時間は、概ね月10日以内、または、概ね週20時間を超えない範囲となります。

このため、シルバー人材センターでの働き方は、現役世代の労働者などが1人で行なう業務を、複数の高齢者が時間や日にちで分担して行う方法(ローテーション就業)が基本となります。



# 良かったヨ! 楽しかったヨ! 28年度 会員親睦旅行

今年も、2コースに分かれての実施。各コースに参加された会員さん達は、日頃のストレス解消や会員同士の親睦と繋がりを一層深めることができました。

## 日帰りコース

10月12日(水) 参加者61名  
『トーテム大阪公演とラーメン記念館&神戸酒心館』の旅



## 1泊2日コース

10月28日(金)・29日(土) 参加者36名  
『玉造温泉と出雲大社・足立美術館・砂の美術館』の旅



地域社会の担い手を  
求めています



シルバー人材センターでは、  
60歳以上の人が元気で働いています。



お手伝いします。豊富な経験と知識で...  
...そのお仕事、シルバー会員に頼んでみませんか？

**会員  
募集中**

まだまだ働きたい。技術を社会のために役立てたい。  
センターでは働きたいあなたを応援します。



公益社団法人  
淡路市シルバー人材センター

〒656-2131 淡路市志筑 1600-1  
TEL 0799-62-5061 FAX 0799-62-5038



（兵シ協）平成28年度 事業推進大会開催



大会風景  
左より 受章された 籾田様 原田様

名の方々が表彰を受けられました。受賞されました皆様には誠にありがとうございます。心よりお慶び申し上げます。今後とも当センターへの変わらぬご尽力の程をお願い申し上げます。一層のご活躍をご期待しております。

役員【8年1表彰】(3名)

- 北條昭三郎様 前理事
- 籾田 明弘様 前監事
- 原田 節郎様 理事

会員【20年1表彰】(4名)

- 井上 幸江様 (岩・東)
- 西本 保子様 (〃)
- 八代 光夫様 (一宮)
- 中村 好美様 (〃)

会員【15年1表彰】(10名)

- 市場 豊様 (津 名)
- 道満 民子様 (〃)
- 大川 秀朗様 (岩・東)
- 加畑 敬一様 (〃)
- 嶋根 進様 (〃)
- 正井 忠一様 (〃)
- 山口 泰志様 (〃)
- 浜田 弘様 (北 淡)
- 渡瀬ヨネ子様 (〃)
- 石上 康子様 (一宮)

職員【25年1表彰】(1名)

- 石原 美香

『安全は 一声かける ゆとりから』 全シ協スローガン



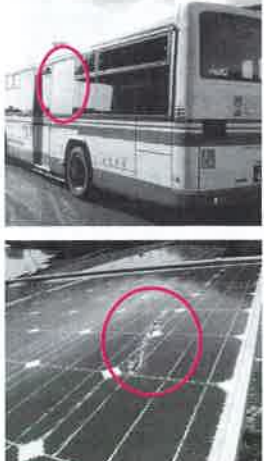
会員の皆様には、常に「就業への安全と適正な就労」活動について、日々認識を持ちご活躍をいただいております。近年、傷害事故の他にも物損事故が増えております。中でも、除草（草刈り）作業中に於ける『飛び石事故』（草刈り機を使用中、回転刃が石を飛ばして、周りの物や人に被害を及ぼすものです）が多く発生しています。

9月に起こった『飛び石事故』では作業現場に隣接する観光施設の駐車場の車のフロントガラスを破損させました。また、11月には、通行中のバスに石が飛び窓ガラスを破損させる事故などもありました。何れの事故も、複数の会員で防護ネットの設置や障害物からの距離を置くなどの対策を講じて慎重に作業を行なっていたにもかかわらず、防げなかつた事故。悪しき偶然と偶然が重なつた事故例です。今後どうしたものか？

当センター安全委員会では、新たに「刈払機除草作業における安全・適正就業」の基準を設けたり、今までの以上の対策として、「作業時には障害物との距離間隔を十分過ぎるほど置き、車は完全に退避させる」、また「防護ネットの網目を細くしたり形状を大きくする」などの徹底を図りますが…。全国的にもこうした『飛び石事故』による物損事故の割合は非常に高く各

事故発生状況（平成28年4月1日～平成28年11月30日現在）

	発生日			事故の内容	症状	
	性別	年齢				
傷害事故	7月7日	男	70	剪定作業中バランスを崩し脚立より落下、肩を強打	骨折	入院
	8月23日	男	67	草刈り作業中、コンクリート破片がメガネに飛び、割れたレンズ破片が目に入り、左目を損傷	目損傷	通院
	11月11日	男	69	草刈り作業中、一緒に作業していた会員の足に刃が当たり、負傷	裂傷	入院
賠償事故	発生日			事故の内容	被害額	
	5月18日	ソーラーパネル周辺の草刈り作業中、滑って草刈り機がパネルに当たり破損			165,240円	
9月9日	駐車場で草刈り作業中、駐車中の車に小石が飛び、フロントガラスを破損			151,405円		
11月1日	草刈り作業中、通過中のバスの左窓ガラスに小石が飛び、窓ガラスを破損			99,900円		



センターとも躍起になり事故防止に取り組んでいます。当センターも、悪しき遭遇に出会わないことを祈りつつ、会員の皆様と力を合わせて最善の策を講じながら事故防止に努める所存です。

平成28年度  
**役員研修会**

**朝来市SCを訪問**

11月21日(月)、当センター役員12名が、(公社)朝来市シルバー人材センター事務所を訪問し、先進的な事業取り組みについて研修して参りました。

朝来市SCでは、今話題の観光スポット「天空の城―竹田城跡」の運営サポートをシルバーの組織挙げて取組み、その多くの会員が観光ガイドや場内の安全歩行誘導業務などに就いている現状について伺いました。

次に、今年度より県下の他センターに先駆けて試験的に取組まれている「介護予防・日常生活支援



朝来市SC前にて

総合事業」について学びました。その後、理事の皆さんからは熱心な質問や意見を出し合うなどの情報交換が行なわれ、有意義な研修となりました。

当センター管内には、数多くの観光施設がありながら、朝来市のように会員の多くが一堂に就労できる場はまだ少ない状況にあります。また、今まで一人暮らしなどの高齢者生活支援事業への取組み実例などはなく、今後の事業推進に当り多いに参考となり、この研修を契機に、淡路市版「一億総活躍社会」のステージ作りになればと役員一同意気込んでいるところです。



研修のようす

『見逃すなヒヤリで  
済んだあの経験』  
全シ協スローガン

## シルバー会員は高齢者医療費等の削減に寄与

シルバー人材センター会員は、雇用・就業に加え、地域ボランティア活動や文化・体育のサークル活動などを通じて、心身の両面にわたる健康の維持に寄与しています。

シルバー人材センターを通じて就業している会員の総医療費の推計値は、一般の高齢者に比べ年間で6万円少なくなっています。また、要介護者の減少もみられます。

このことから推計しますと、医療費は約80万人会員全体で年間約480億円、介護保険では年間約37億円、合わせて年間約517億円の医療・介護の財政軽減に寄与していると言えるでしょう。

### 就業している会員と一般高齢者の年間総医療費の比較(推計値)



平成18年7月「高齢者の社会参加と健康維持・増進に関する調査」結果より

事務局だより

報告

◎第2回理事会

9月27日(火)開催

決議事項

- 刈払機除草作業における安全  
適正就業基準の制定について
- 報告事項

- 平成28年度第1四半期の活動  
状況報告について

- 会員の入退会報告について

- 役員の仕事執行状況報告について

- 一宮及び岩屋・東浦窓口業務  
の廃止について

協議事項

- 平成29年度予算編成に向けて  
淡路市への要望書の提出につ  
いて

- 理事の担当部職務及び安全・  
就業委員会委員の選任につ  
いて

※いずれも確認、承認されまし  
た。

◎県公益認定等委員会による

公益法人指導・検査

10月26日(水) 受検済

◎平成28年度中間監査の実施

11月16日(水) 実施済

◎職員の退職

事務局職員 石原 美香

(平成28年11月30日付)

多年にわたり地域の活性化と  
献身的な会員さんのお世話をし  
ていただき大変ありがとうございました。  
ご苦勞さまでした。

配分金の確定申告について

確定申告の受け付けは、

平成29年2月16日(木)～3月15日(水)です

会員の皆さんに支払われるシルバー人材センターの配分金は所得  
税法上では雑所得として取り扱われ、次に該当する場合には確定  
申告の必要がありますので、確定申告をして下さい。

※配分金支払証明書は1月末までにお届けします

【計算方法事例】

事例①…会員の収入が配分金の場合

配分金 - 配分金の特例控除[65万円] - 基礎控除[38万円] -  
その他の所得控除) × 所得税率 = 所得税額

(所得が配分金の場合、103万円まで所得税が課税されません)

事例②…会員の収入が配分金と公的年金の場合

配分金 - 配分金の特例控除[65万円] + 公的年金等 - 公的年金  
控除額 - 基礎控除[38万円] - その他の所得控除) × 所得税率  
= 所得税額

確定申告について不明な点等ありましたら  
洲本税務署にお尋ね下さい。☎ 0799-24-1212

遭わない・  
起こさない!  
交通事故

編集後記

新年明けましておめでとうござ  
います。「シルバーだより・あわ  
じ第4号」をお届けします。  
今年こそ平穏な年に…と新年に  
いつも願うことです。

年と経験を重ねた私たちシル  
バー世代、昨年のオリンピックで  
活躍した若者などの「金」には届  
かなくても、いつも『いぶし銀』  
のように地味でも輝く日々をおく  
りたいものです。そして、世の中  
のお役にたてれば更にすばらしく  
輝けるのでは……。今年も『生涯  
現役!』を目標に、シルバー人材  
センターの向上に努め、縁ある人  
たちと笑顔を交わし過ごしたいも  
のです。

今回も十分な紙面づくりはでき  
ませんでした。皆様のご理解・  
ご協力により何とか発行するこ  
とができました。ありがとうございます。

今後、皆様方からのご意見や  
ご投稿を頂きながら、次号に繋げ  
ていきたいと思っています。是非  
ともご協力のほどをお願いします。  
まだまだ寒さは続きます。お身体  
には十分ご自愛いただき、今年も  
皆様方には、ご健康で幸多い年と  
なりますことをお祈りします。